

進撃の浦山ダム～第八章～ 心臓を捧げよ！開催

10月21日(日) 浦山ダムにおいて、「進撃の浦山ダム」と題した痛車・コスプレイベント(秩父商業青年経営者研究会、秩父サブカルチャー実行委員会主催)が盛大に開催されました。当日は4輪車と2輪車合計60台の痛車が堤体を埋めました。

当日は、秋空の晴天が今回のイベントの開催を祝福しているかのような天候の中、早朝から会場の設営や出展車両の搬入が行われ、予定より少し遅れての開会となりました。堤体のあちこちで、レイヤーさんや痛車の撮影会などが夕方まで行われました。

主催者発表では、参加人数約1000人の来訪者があったとのこと。初めて浦山ダムに来訪された方からは「浦山ダムに初めて来ました。楽しいイベントだね。」「普段見られないものを見せていただけで良かった。」という話も聞かれました。

また、前回に引き続きダム内部の施設見学会も同時に開催され、午前・午後あわせて約45名の方々に参加していただき、普段は立ち入れない堤体内部の様子に感激されている方もおられ、ダムに対する理解を深めてもらえるイベントにもなりました。

「若い人達に秩父に来てもらい、地域が活性化できれば」との思いから始まったこのイベントも今回で8回目の開催となり、浦山ダムのイベントとして秩父地域にも浸透して来たようです。

来年は、浦山ダム20周年を迎えることから、引き続きダム施設を有効活用した地域イベントなどを通じて、多くの方々にダムの魅力や重要性をアピールしていきます。



快晴の空のもと堤体を埋める痛車



60台のカラフルな痛車が勢揃い



浦山ダムで決めポーズ



コスプレイヤー集結



ダムマンガのコーナー (井上よしひさ先生)



ご注文はうさぎですか？



イベント見学者の駐車場も満車



売店も売れ行き良好



当日はダム見学会も同時開催



普段見られない監査廊を見学



閉会式で主催者より挨拶



最後に荒川総管所長からPRも兼ねて挨拶



最後にみんなで集合写真「進撃の浦山ダム～第八章～ 無事終了！」次回を楽しみに！